

地域力を強固に！

舟橋町政4期目のスタート



舟

橋町長は今後厳しさを増す町政運営に当たり、自立プランを核とした「心と心をつなぐ活力あるはぼろ」を創るための柱となる5つの基本施策を示しました。今月の広報はぼろでは、この内容を一部抜粋してお知らせいたします。

自然環境の保全

青い海、緑の大地、澄んだ空気など羽幌町にあるたくさんの自然資源。この町民の財産を後世に永く引き継ぐため、地域の自然が育むまちづくりを目指します。

安全・安心への取り組み

町民のみなさんが地域で安心して生活できるように、快適で潤いのある住環境、便利な交通体系、防災・消防体制の確立、そしてなにより安心して掛かれる医療体制の構築が必要です。今後もコンパクトでフットワークの良いまちづくりを構築していきます。

協働と広域連携の推進

健全な財政を確保するため、行財政全般の再点検と役場のコンパクト化を目指

すと共に、広域連携、広域連合などの取り組みを進め、地域住民・民間・行政の役割分担の明確化を図ります。

共生福祉と教育環境の整備

少子、高齢化問題は全国的にその進行が激しく、その対応が緊々の課題と位置づけています。町民のみなさんが生きがいを持って安心して暮らせるよう、また次代を担う子どもたちが健康やかに育つよう、保健、医療などの福祉施策を図ると共に、地域全体で支えあつ

対話 協働 そして前進

- 舟橋 泰博 4期目の目標と約束 -

任期満了に伴う羽幌町長選挙は、11月9日告示・11月14日投票の日程で行われ、即日開票の結果、舟橋現町長の4期目の当選が決まりました。

羽幌町長選挙開票結果

当 舟橋 泰博氏 (59) 無所属・現 3,394票
飯田 佳宏氏 (37) 無所属・新 1,924票

	有権者数	投票者数	投票率(%)
男	3,287	2,495	75.91
女	3,711	2,907	78.33
計	6,998	5,402	77.19

「新しい公共づくり」を目指します。

活き活きとした若者と産業の振興

農・林・水産業、商工業観光など地域産業の振興は当町の発展に大きく寄与する事は明らかです。これらの産業の抱える後継者問題、トドやエゾシカなどの及ぼす被害問題等は非常に厳しく重要な課題であります。関係機関と連携を図り「元

気なはぼろ」を目指します。

以上、実行の目標を示し、「自立と共生のまちづくり計画」に基づき民間に任せるものは民間に任せ、引き続き行政のスリム化を進めます。本年度から行政評価制度を導入しました。政策・施策・事務事業ごとに目標や達成度を検証し、更なる職員意識高揚と行財政の効率化につなげ、地域の力を強固に築き次の世代に引き継いでいきます。